定例記者会見用　資料

# （仮称）甲府市子ども応援拠点施設について

資料1-2

## 施設のコンセプト

●児童館機能　●子育て世代が乳幼児と一緒に交流できる機能　●中高生が学びや活動で交流できる機能　●こども食堂などこどもの活動を応援する大人と交流できる機能
●放課後児童クラブの機能集約など、**エリアすべてが「こどもの居場所」**をコンセプトとし、こどもを中心に、こどもを取り巻く様々な世代が交流できる施設（公設民営事業）
本施設において、「子育ち応援」と「子育て支援」を両輪とする様々なこども施策に取り組み、「未来に輝く“ひと”を育む」の実現を目指します。

## 1　施設の特徴

### 安心と楽しさを感じられる「居場所」の整備

**1.　こどもたちが安心して遊び、交流できる機能**
●遊びを通して、友だちづくりのできる場所
●学校生活や日常の様々な悩み事が相談できる場所

**2.　子育て世代が乳幼児と一緒に交流できる機能**
●こども同士の遊びを通して、親同士や世代間のコミュニケーションがとれる場所

**3.　中高生が学びや活動で交流できる機能**
●中高生同士、共通の趣味で学校の垣根を超えた交流ができる場所
●イベントの企画・運営など、仲間同士でチャレンジできる場所

**4.　こどもの育ちを応援する大人と交流できる機能**
●「こども食堂」などを通して、様々な世代と交流できる場所
●子ども応援団体や地元企業による、こどもの体験機会を通して、様々な世代が交流できる場所



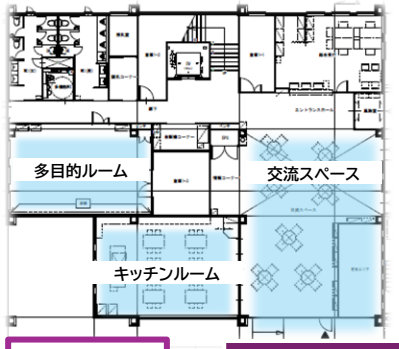

放課後児童クラブ
構造：軽量鉄骨造　平屋建て
延べ床面積：341.6㎡

交流施設
構造：鉄骨造　2階建て
延べ床面積：986㎡

鳥瞰図：現時点のイメージです。

## 2　施設の概要

### こどもたちが自ら居心地の良い場所を選択できるよう 特徴を持たせた空間を整備します。




交流施設1F

**交流スペース（200㎡：収容人数30程度）**　施設の特徴1.2.3.4.

様々な世代が交流できる空間
●こどもの体験プログラム/イベントが開催できるメイン会場となります。

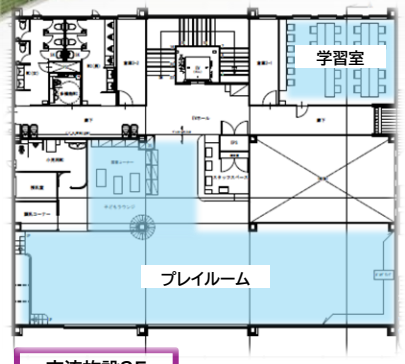
**多目的ルーム（60㎡：収容人数30）＜教室形式の場合＞**　施設の特徴2.3.4.

中高生が体を動かし仲間と交流できる空間
●卓球などの軽スポーツから、ダンス練習など、同年代の交流ができます。
●イベント等でダンス体験なども予定。

**キッチンルーム（60㎡：収容人数16程度）**　施設の特徴2.4.

こどもや子育て世代、こどもの育ちを応援する大人と交流できる空間
●こどもの料理教室/子育て世代の親子料理教室の開催。
●こども食堂の開催。

※各部屋の広さは、基本設計時の広さであり、実施設計の中で変更する場合があります。




交流施設2F

**プレイルーム（250㎡：収容人数40程度）**　施設の特徴1.2.

乳幼児から小学生までが遊べる室内空間
●はいはいエリア/ごっこ遊びなど、成長段階に応じた遊びができます。
●全身運動/バランス感覚などを養うことができるボルダリングエリアを設置予定。

**学習室（50㎡：20席）**　施設の特徴3.

静かな空間で自分時間を過ごすことができる空間
●読書や個別学習に利用できます。

## （仮称）子ども応援拠点施設の場所




※施設整備予定地は、大国小学校から西へおよそ300m
※開発面積およそ5,700㎡

## 3　施設で展開する体験機会（予定）

### 子ども応援拠点施設では、多様な主体による 様々な体験機会の創出に取り組みます。

| | |
|---|---|
| 職業体験 | **県内企業/事業者による　こども向け職業体験の開催**<br>●様々な企業/事業者の仕事を知ることができます。<br>●こどもたちが将来を具体的に考える機会となります。 |
| スポーツ/芸術/学びの体験 | **専門の講師を招いた　ダンス/音楽/芸術体験の開催**<br>●主体性、協調性、創造性などを培うことが期待できます。<br>**大学や企業の協力による教育プログラムの提供**<br>●主体性、協調性、創造性、論理的思考力、問題解決能力を培うことが期待できます。 |
| 創作活動 | **個人やグループでテーマを決めて研究/定期的な発表会の開催**<br>●自己肯定感を培うことができます。<br>●仲間意識や社会性の向上が期待できます。 |
| 大人との連携企画 | **大人と協力したイベントの企画/地域行事の企画など　ワンランク上の企画にチャレンジ**<br>●成功体験を味わうことができます。 |
| 赤ちゃんとのふれあい体験 | **乳児とのふれあい体験（こども向け）の開催**<br>●命の尊さや相手への思いやりを育むことが期待できます。<br>●将来こどもを育てることへの期待感の醸成につながります。 |
| 農業体験 | **野菜等の栽培・収穫体験/こども食堂の食材として活用**<br>●育てる ➡ 作る ➡ 食べる　までのサイクルで食への関心と栄養の知識向上が期待できます。 |
| こども食堂 | **様々な世代が自由に集まって交流できる食堂の開設**<br>●世代間の交流/楽しい食事時間を過ごすことができます。 |
| 料理教室 | **こども向け料理教室/親子料理教室の開催**<br>●食の知識/料理の楽しさを体験することができます。 |
| 高齢者との交流 | **ボードゲーム大会などの開催**<br>●世代間の交流/楽しい時間を過ごすことができます。 |

## 供用開始までのスケジュール

| 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 |
|---|---|---|
| ●実施設計 | ●工事着工（夏以降） | ●完成（令和10年度中）<br>●供用開始（施設完成後） |

※現時点でのスケジュールであり、事業の進捗状況により変更となる場合があります。